

協会ニュース

平成 28 年 10 月 25 日
中国地区品質経営協会
広島市西区横川町 3 丁目 5 番 9 号 (世良ビル 404 号)
TEL (082) 532-6844 FAX (082) 532-6845
e-mail qmac@a1.mbn.or.jp URL http://qmac.jp/

平成 28 年度 第 2 回シンポジウム「モノづくりマネジメント技術革新」

開催日時 : 平成 28 年 10 月 20 日 (木) 13:20 ~ 17:00

場 所 : 広島商工会議所ビル 1 階 101 会議室

参加者 : 22 企業・団体 113 名

近年のモノづくりは、これまでのように供給側が考える高品質/高信頼性を追求するにとどまらず、顧客が想定する以上の価値を提供し、感動を与える品質づくりが求められています。また、人類永遠の課題である「持続可能な社会」に向け、企業に対しては地球温暖化の改善に向けたモノづくりが求められています。

本シンポジウムでは、そのような厳しい状況下において、まさしく、お客様と地球温暖化対応へのニーズを先取りし、成功された取り組み事例として、2 つの企業の方に、ご講演いただきました。

シンポジウム当日は 22 企業・団体 113 名と多数の方にご参加いただきました。

講演第 1 部では、『TOTO のもの創りとエコリモコン開発事例の紹介』と題して TOTO 株式会社 エレクトロニクス技術本部 電子機器開発第二部 技術主幹 兼 電子機器研究開発グループ グループリーダー 山中 章己(やまなか まさみ)様に、人のボタンを押す力を用いて発電させることで、電源工事不要(省施工)と電池交換不要(省管理)とを両立させた、温水洗浄便座用リモコンである『エコリモコン』の開発事例についてご講演いただきました。エコリモコンは突然誕生したのではなく、創業時から『CS』、『人づくり』を大切にしたもの創りに取り組んでこられ、“お客様の困った”を解決していく中で誕生したことがよく分かる、とても興味深い講演でした。

講演第 2 部では、『揮発性有機化合物と CO₂ を同時削減する新塗装技術「アクアテック塗装」』と題して マツダ株式会社 技術本部 車両技術部 塗装技術グループ マネージャー 篠田 雅史(しのだ まさふみ)様に、材料や設備に求める機能を根本から再構築する工程革新によって、VOC と CO₂ の同時削減を実現し、同時に、超短縮工程 / 塗膜性能向上 / 高意匠カラーも実現したアクアテック塗装についてご講演いただきました。工程革新技術の進化、高機能塗料の開発等、塗装技術の奥深さを知ることが出来る、とても興味深い講演でした。

お二人の講演後、広島大学 大学院工学研究科 教授 高橋 勝彦先生をコーディネーターとして迎え、パネルディスカッションが行われました。会場から寄せられた多くの質問に講演者が回答することで、講演者の本音を伺うことができ、その結果、講演内容の深掘りが行われ、参加者の理解もより深まりました。

アンケート結果では、『モノづくりの情熱を感じた』『人財育成の仕方が参考になった』『パネルディスカッションでは開発のウラ話や苦労話が聞くことができた』などの感想が寄せられ、非常に有意義なシンポジウムとなりました。



TOTO(株)
山中 章己 氏



マツダ(株)
篠田 雅史 氏



パネルディスカッションの様子
(左からコーディネーターの高橋氏、山中氏、篠田氏)